

# あんどうりすの防災四季だより

第53回 放送日：2020.4.5（日）

パーソナリティー：あんどうりす



テーマ：協力型ボードゲームのススメ

「命を守る」という大切なことに役立つのは、  
アウトドアのスキル。

阪神大震災を体験した「あんどうりす」さんが、  
防災・減災の方法を楽しく導きます。

パンデミック新たなる試練

外出自粛にボードゲーム

今どきリアルな、人類対病原体





みなさんこんにちは

新型コロナウイルス対策の影響で  
なかなか外出もできず、  
子ども達も疲れてきているようです。

そんな中、  
家族で楽しむボードゲームが流行っている  
のをご存知ですか？



# ボードゲーム 「パンデミック：新たなる試練」

そこで今週は、  
お勧めのボードゲームの紹介をしたいと思います。

現実そのままやん！  
みたいな感じですが、

「パンデミック：新たなる試練」というボードゲームです。

映画のタイトルバックのような絵のついた  
巨大な箱に入っています。



パンデミック：新たなる試練  
<http://hobbyjapan.co.jp/game/?p=7690>



# どんなゲーム？

病原体 対 人類 の戦いです。

世界各国で4種の病原体が流行し、  
パンデミック(※)が起こります。



プレイヤー同士では戦いません。

数種類の特殊技能を持つキャラクターが、  
その特殊技能を合わせて協力しながら

皆で病原体をやっつけて人類を救う  
という  
協力型のゲームです。



(※)

世界保健機構(WHO)は、流行の規模に応じ、  
地域的なエンデミック、数か国のエピソード、  
世界的で規模が最も大きいのをパンデミックとしている。  
1～6の警戒段階がある。

BBC NEWS JAPAN

<https://www.bbc.com/japanese/video-51233353>

厚生労働省健康局

<https://www.mhlw.go.jp/content/10906000/000547045.pdf>





パンデミックというタイトルにあるとおり

うまく協力しないでぼやぼやしていると  
どんどん感染が広がっていくような仕組みにな  
っています。



# 実際にあるCDCからスタート

アメリカのジョージア州アトランタにある、

CDC疾病予防管理センター(※1)が  
スタート地点です。

ここに司令塔を置き、  
アトランタから世界へ1コマずつ進めてい  
きます。

キャラクターカード、感染カード、プレイヤ  
ーカードなどがあり、

数枚ずつ引いてゲームを進めます。

(※1)

CDC : Centers for Disease Control and Prevention

<https://www.cdc.gov/>





感染カードに書いてある感染地域や調査基地を作った場所に飛ぶことができるなど、

8種のアクションがあり、自分の番が回ってきたときに、その中から4つのアクションをします。

他に、キャラクター(スペシャリスト)の能力に応じていろいろ打つ手があるんですね。

ま、言われても、

なんかちょっと意味が分からないな～？  
という感じなのですが。(◎\_◎;)



# 協力し合う

例えば、  
ただ病原体をやっつけていくだけではなく、

同じ色のカードを5枚集めて  
新薬をゲットすれば、

その色の病原体が根絶されます。

人類が救われ、  
勝利する時期が早まるのです。



新薬ができていない段階では、

現地に赴いた隊員が、  
いくらその病原体を取り除いたとしても

ちょっと気を許すと  
再びどんどん増えてしまいます。





プレイヤーカードの中には、  
“エピソードカード” が混ざっていて、

それを引くと、  
感染がパーツと広がります。

エピソードというのとは、

今まで無事だった地域に、  
予期せぬ感染が広がった状況です。





プレイヤー同士が  
経過や、感染カードの内容に対して、

調査基地を作り、  
飛んでいける場所を増やす。

同じ色のカードを5枚集め、  
新薬を開発する。

など、

お互いに協力し合い、  
このような成果を上げながら  
病原体をやっつけて人類を守る。

そういう壮大なゲームです。



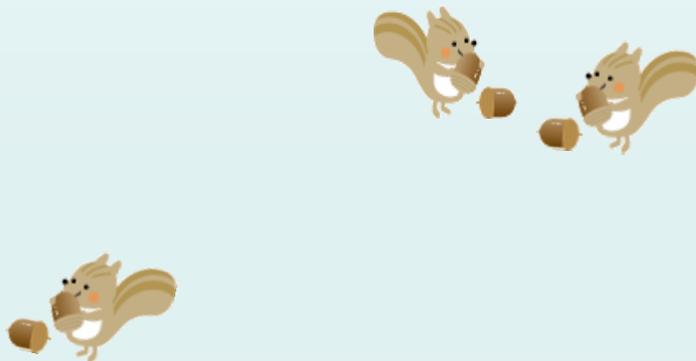
# 動画を参考に

複雑で、解説を読んでも難しくて（笑）

始める前に嫌になっちゃう人を見ることがあります。

遊び方は  
YouTubeに出ていたりします。

初めてプレイする時は  
参考にご覧になってみてください。



# 我が身の事として捉える

このゲームをやってみて  
良かったなと思うのは、

今、日本でも言われていてますね、  
クラスター対策班。(※2)

あれの動きがなんとなくわかるんです。

(※2)

厚生労働省 クラスター対策班

<https://www.mhlw.go.jp/content/10906000/000599837.pdf>



新薬ができる前は

感染が拡大しそうなところは、  
とりあえずどんどん抑えておかないと、  
本当に広がっちゃうんですよ。

このゲームでは、  
どんどんどんどん対策を取るんですけども、

感染が広がる要素も  
どんどんどんどん出現してきます。

もうクラスター対策班には、尊敬しかない。

というような感じで  
自分の問題として捉えられるようになって  
ころが、すごく良いなと思います。



# 自己肯定感を持てる

実際、新型コロナウイルスが流行っていて、

もうなんか毎日心がざわざわして、  
何もできない。

無力感に苛まれる。

というような気持ちになりがちですよね。



大きな災害後にも必要な、  
とても大切な事と言われているのが、

「自己肯定感」です。

これが無いと、  
気が滅入ってしまうことがあります。





このゲームをやってみると、

みんなで協力し合って  
何とかするんだ！

といった感じで、

「自分にもできる」という自己肯定感が  
得られます。





ボードゲームと侮る事なく、  
ぜひ遊んでみて、

人類を救う体験をしてください。

新型コロナウイルスが流行中の今、

皆さんも、  
自分ができるんだ！ というような

自己肯定感を  
高めていただけたら良いなと  
思っています。



# 人類こそって協力しあう事の 大切さを感じる

このゲームをやっていると、  
世界中の人と協力し合って物事にあたるのが

とても大切だと  
すごく痛感するんですね。

小さいさかい、  
もめごとをやってる場合じゃないよ！

という事もすごく感じます。



13才以上が推奨年齢ですが、  
小学校高学年くらいでしたら

お父さんお母さんと一緒にだったら、  
やってくれるかなと思います。

皆さんの  
新型コロナウイルス対策の一環として

ゲームでも立ち向かってみてください。



このゲームには拡張版があり、  
ルールやキャラクターなどを追加すること  
ができます。

協力型のゲームは  
パンデミックだけではなく、



中世のオランダの洪水版などの  
洪水対策のゲームもありますので、

ぜひ体験していただければと思います。

多人数協力型ボードゲーム  
「パンデミック: 新たなる試練」

本屋さんやネット通販で手に入ります。

ぜひ、体験してみてください。

「パンデミック: 新たなる試練」  
日本語版販売: ホビージャパン

<https://hobbyjapan.co.jp/pandemic/>



(TEXT/はしも)